

議員氏名：岡田 幸次郎

議案番号：陳情第4号

案 件 名：排泄に課題を抱える障害者の日常生活用具へ排泄予測支援機器の追加認定についての陳情

討論内容：

私は陳情第4号に賛成の立場から討論いたします。

在宅介護を支える家族の負担軽減は、喫緊の町の課題です。排泄予測支援機器は、排泄のタイミングを事前に把握できることで、夜間の見守りの回数を減らし、介護者の身体的、精神的負担を大きく軽減する可能性があります。また、おむつ使用量の削減や介護の質の向上にもつながると考えます。

国の基準に明確な分類がないため、近隣市町でも導入が進んでいないのが現状ですが、日常生活用具の追加認定は自治体裁量の範囲で可能です。町が先行して実証的に取り組むことは、在宅介護支援の強化や地域福祉の向上につながるものであります。まずは対象者を限定した小規模な実証から始め、効果検証を行った上で制度化を検討することは、財政面でも現実的であり、障がい者の購入負担を少なくするためにも排泄予測支援機器の追加認定が必要であると考え、賛成といたします。